

スポーツと芸能で健康増進

高齢者の健康増進を図ろうと10月2日、長島町いきいきスポーツ大会と福祉芸能大会が、それぞれ長島町B & G体育館と長島町文化ホールで開催されました。

スポーツ大会には、町内の高齢者約380人が参加。町

内を10地区に分けてチームを編成し、ジャンケン大会やボールうつしなど8つの種目で順位を競い、平尾チームが見事優勝しました。各種目に挑戦した参加者たちは、適度な運動で汗を流していました。

午後から開演した福祉芸能大会には、ホールがいつぱいになるほどの町民が詰めかけ、ステージで繰り広げられる三味線や大正琴、舞踊、劇団による舞踊などにたくさん拍手や声援が送られました。



ジャンケン大会で手足の運動



会場を沸かせた芸能大会

障害者福祉に一層の関心を

共生社会の実現を目指して。北薩地区身体障害者協会の主催で、平成21年度北薩地区身体障害者福祉大会が10月6日、長島町開発総合センターで開催されました。

大会では、更生支援功労者4人と自立更生者6人が表彰されたあと、本町のNPO法人長島福祉作業所ぼんぼこ村の大堂和枝理事長が、福祉作業所立ち上げやNPO法人設立、パン工房開設に至るまでの苦労話などを交えながら、「ぼんぼこ村と共に」と題して講演。障害者福祉に対する関心が一層高められるよう呼びかけました。

大会終了後には、長島町総合交流ターミナル施設でグラウンドゴルフ大会もあり、参加者たちは交流を深めました。



福祉大会で講演するぼんぼこ村の大堂理事長